

講演：「大阪湾における船舶交通流の整流化に関する調査研究を振り返って」

(第69回月例会)

■講演概要等

(公社)神戸海難防止研究会では、昭和24年の創設当初から船舶交通のふくそうする大阪湾における海上交通の安全に寄与すべく、明石海峡や友ヶ島水道、更には湾内諸港に至る船舶交通流の調査研究に取り組んでまいりました。

平成28年度から30年度にかけては、自主事業として委員会を立ち上げ、明石海峡から大阪湾を経て友ヶ島水道に至る船舶交通流を、AIS情報による船舶の航跡データを解析するとともに、大阪湾を航行する船舶の運航実務者等へのアンケートやヒアリング調査を行い、更にはこれらの解析・調査結果を基に交通条件を変化させた複数の交通流シミュレーションを試行的に実施して検証することにより、更なる安全かつ効率的な船舶交通流の検討を行い、それらの資料を整理して報告書に取りまとめました。

講演では、この委員会において委員長を務めていただいた長澤先生に、大阪湾における船舶交通流の現状と留意事項などについてお話しいただくこととしております。

■講師

講師 海上保安大学校名誉教授
長澤 明(ながさわ あきら)氏

■開催日時

令和2年1月23日(木) 15:00~16:30頃まで

■開催場所

起業プラザひょうご セミナールーム
神戸市中央区雲井通5丁目3-1(サンバルビル6階) 電話 078(862)5302



■主催

公益社団法人 神戸海難防止研究会(担当:渡川又は藤原)
電話 078(332)2035

入場無料 (定員50名)